

## 会 議 録

会 議 名	平成 2 9 年度第 2 回野田市保健医療問題審議会
議題及び議題 毎の公開又は 非公開の別	野田市健康づくり推進計画 2 1 の評価のためのアンケート調査結果 について（公開）
日 時	平成 3 0 年 2 月 1 3 日（火） 午後 1 時 3 0 分から午後 2 時 3 0 分まで
場 所	野田市保健センター 3 階 大会議室
出 席 委 員	会 長 金 本 秀 之 副会長 石 塚 勝 巳 委 員 門 倉 正 樹 小 張 力 秋 田 茂 清 岡 智 坂 本 泰 啓 渡 辺 浩 之 高 木 康 子 加 藤 ナホ江 張 替 洋 子
欠 席 委 員	委 員 鈴 木 隆 一 種 村 伴 子 石 井 徳 子
事 務 局	今村 繁（副市長） 富山 克彦（保健福祉部長） 中代 英夫（保健センター長） 海老原 孝雄（保健センター長補佐） 稲垣 仁一（関宿保健センター長） 中 山 知子（保健センター母子保健係長） 秋鹿 弥由紀（保健センタ ー健康増進係長） 横川 容子（保健センター主査） 江原 由美子（保 健センター主査） 徳永 知心（保健センター技師）
傍 聴 者	無し
<p>〔議 事〕 次のとおり</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 欠席委員の報告 司会者から欠席委員の報告を受ける。</li> <li>2 会長挨拶</li> <li>3 会議成立の報告 会長から本日の審議会は、委員数 14 名に対し出席者 9 名のため、野田市保健医療 問題審議会条例第 6 条第 2 項の規定により、本審議会が成立している旨報告</li> <li>4 会議の公開についての報告 会長から、本審議会は公開する旨報告</li> <li>5 傍聴人の報告 会長から傍聴人がいない旨の報告。また、審議途中で傍聴の希望があった場合に は許可することを報告</li> <li>6 議題討議 ( 1 )野田市健康づくり推進計画 2 1 の計画の評価のためのアンケート調査結果につい て ( 審 議 )</li> </ol>	

金本会長 それでは、議題の審議に入ります。

(1)野田市健康づくり推進計画21の計画の評価のためのアンケート調査結果について」を議題とする。

事務局からの説明をお願いします。

中代保健センター長 <議題(1)について説明>

金本会長 事務局からの説明に対して、質問・意見をお願いします。

〔(1)栄養・食生活〕

清岡委員 女性のやせ過ぎは、平成24年度よりも29年度の方が減っているのはいい傾向であるが、女性の太り過ぎは格段に増えていることは大きな問題であり、焦点を当てて計画を立てるべきである。

金本会長 女性の肥満が増えている結果となっている。食生活の欧米化が進んでおり、欧米の中年女性は どうしてこんなに太るのかと思うくらいの体型の変化がある。日本でも出てきたのではないかと危惧があり、注目すべき点である。

保健センター長 今後の計画に反映していきたい。

〔(2)身体的活動・運動〕

意見無し

〔(3)休養・こころの健康〕

坂本委員 市の健康フェスティバルで睡眠についてのアンケートを実施したが、同様の傾向となった。生活習慣についての啓発も必要である。

金本会長 若い人の睡眠が十分でない。危惧するところは学生、中高生がゲームなどで睡眠時間が減っていることは現実にある。

〔(4)たばこ〕

意見無し

金本会長 若い人のたばこの害についての意識が高いのは、学校での教育の効果であるかもしれない。喫煙が健康に及ぼす影響についての正しい知識を持つ人の割合が100%になるよう進めていきたい。

〔(5)アルコール〕

意見無し

〔(6)歯の健康〕

意見無し

金本会長 歯科検診を受ける方がまだまだ少ない。啓発活動をもっともっと進めていきたい。

〔(7)糖尿病〕

金本会長 特定健診を受けている人が少ないことから、受けるよう進めていかなければならない。特定健診を受けている方はいつも受けていて意識を持っているが、知らない・受ける気がないという方々に、多く病気が含まれていることが考えられるため、掘り起こしをしていかなければならない。

坂本委員 千葉県計画でも、糖尿病性腎症で透析になる人を減らすことを目標としているが、達成できていない。平成29年12月に千葉県糖尿病性腎症重症化予防プロ

グラムを作成しましたので、御協力をお願いします。

金本会長 腎症までくると元に戻らず、悪くなるばかりである。早期発見、早期修正が大切であるため、啓蒙していきたい。

〔(8) 循環器病〕

意見無し

金本会長 生活習慣が問題になってくる。特定健診をしっかり受けていただく方向に進めていきたい。

〔(9) がん〕

金本会長 大腸がんが増えてきていることは問題点である。子宮がんについては、ワクチンがうまく打てていない状況にある。

〔(10) 母子保健〕

金本会長 妊婦の喫煙が少なくなっているのは事実であると思われるが、家庭内での受動喫煙の有無についての項目はあるか。

保健センター長 妊娠届時のアンケートに「家族の中にたばこを吸われる方がいますか」という設問がある。

金本会長 性感染症について、中学高校の授業で行われているか。

保健センター長 中学校を対象に保健所と市で思春期講演会を行っている。

〔全体〕

清岡委員 20歳以上の男性女性、70歳以上の男性女性の24年度よりも歩数が増えているが、県や市の目標が国よりも下回っている目標を立てていて、その目標よりも下回っているという結果を重視した上で、推進計画を考えることが大切である。

受動喫煙に関して、保健医療を検討する審議会として、嗜好品であることからたばこを吸っている方に吸うなとは言えなくても、受動喫煙を避けるようなことを提案すべきで、道で吸ってはいけないなど抜本的なことを打ち出していきたい。

石塚委員 調査の設計ですが、今回は70代と80代を加えている。前回との比較の際全体で見ると見誤ってしまう。70代と80代は回収率が高いため、全体的に回収率が高くなっている。70代と80代を除くとほとんど変わらない。データを年代別に細かく見ていく必要がある。

張替委員 「10代の薬物乱用、飲酒、喫煙をなくす」と「性感染症について知っている中学生・高校生の割合を増やす」について実績値がないが、いつになったら数値が出てくるのか。

保健センター長 他の調査でも項目がない。ただし、この項目については、2次の計画策定時に盛り込むべきものとして、目標としているものである。3次の計画策定に向け、この項目自体は重要であると考えますが、いつまでも数値がない状況でどこまで追いかけていけばいいのかということもあり、次期計画策定時に検討させていただきたい。

金本会長 学生の講演会を行っているということがあったが、学生の総数があり、何人が参加したかという数値を示していただければ、実施しているということが理解できると思う。アンケート調査はやりっぱなしではいけない。実施した施策や事業が

どれだけ効果が上がって、市民にどれだけ認知されているかを確認していくことは大切である。

ほかに質問・意見がないようなら、議題（１）の「野田市健康づくり推進計画２１の計画の評価のためのアンケート調査について」は、質疑において出された意見を反映していただくことで、承認することとしてよろしいか。

（異議無しの声有り）

金本会長 「異議無し」とのことであるので、議題（１）については、承認することに決する。

議題（２）その他について何かあるか。

中代保健センター長 特にありません。

金本会長 以上で、本日の議事はすべて終了したが、ほかに何かあるか。

中代保健センター長 <今後のスケジュールを説明>

金本会長 委員からほかに何かあるか。

（無しの声有り）

金本会長 特になければ、野田市保健医療問題審議会を閉会する。

委員の皆様には、長時間にわたり御審議いただき大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

以 上